

拝啓 特に健康な動物の安楽死に関して人々の意見は、二つに分かれています。

多くの日本人は安楽死には反対し、代わりに飼うことのできない動物を、高速道路や山、川、公園などに捨てています。安楽死の選択は、個人の意識のもとで決定されています。動物を捨てることは、それらの動物がどうなるかを明らかに知らないからです。（捨てられてさまよう犬や猫のほとんどは、疲労や飢えで死ぬか、車にひかれて衰弱して死んだり息があるまま鳥に食べられたり、恐ろしいことに保健所で処分されたり、最悪の場合動物実験で命を失っています）ですから私はこの10年間このような動物を、救ってまいりました。わたくしたち人間は動物の生命に責任をもって飼うべきですが、生活条件が変わると、ささいな理由で捨ててしまいます。

ほとんどの外国人の日本での滞在期間は短いので、私は外国人に対して本国に連れて帰る気持ちのない限りペットを飼わない様、捨て犬猫を拾わない様、昨年広告を出したのは、ほとんどの方は成長した動物の新しい飼い主を探す難しさに気がついていないからです。又外国人が本国に連れて帰るにしても問題があります。多くの国では厳しい検疫制度があり、私の国イギリスでは、これらの動物は6ヶ月拘留されます。国から国へ動物を移すのも簡単ではありません。

新しい飼い主では幸せにならないと感じてペットの犬を安楽死させたアメリカ人の場合を考えてみますと、私はその人も犬も知りませんので判断するのは難しいのですが、その人の気持ちはわかります。私は10匹の捨て犬を飼っていますが、その内3匹はどんなにやさしい飼い主にもなつかないと思います。特に1匹は私が1日以上留守にすれば食事をせずに元気をなくしてしまいます。新しい飼い主への適応は、犬の性格や年齢に左右されますので、いちがいに言えませんが、ある犬は人になつきやすく反対に一人にしかなつかないの也有います。獣医はそのアメリカ人に、新しい飼い主を探すように申し出られましたが新しい飼い主にはなつかないかも知れませんし、もし2番目の飼い主もだめな場合3番目の飼い主を探すことになるかも知れません。それもだめな場合最終的には保健所で死に直面するか、又は惨めな境遇におちいるかも知れません。（私は、この様なケースを数多く見ております）ですからそのアメリカ人は、安楽死を選んだのでり、つまりその犬の将来に心配を残して日本を離れ難かったのです。そのアメリカ人は、全責任をとってアメリカへ連れて帰るのが最善策でしょうが、ある意味で部分的な責任をとったのだと思います

敬 具

エリザベス オリバー